

TOSHIBA

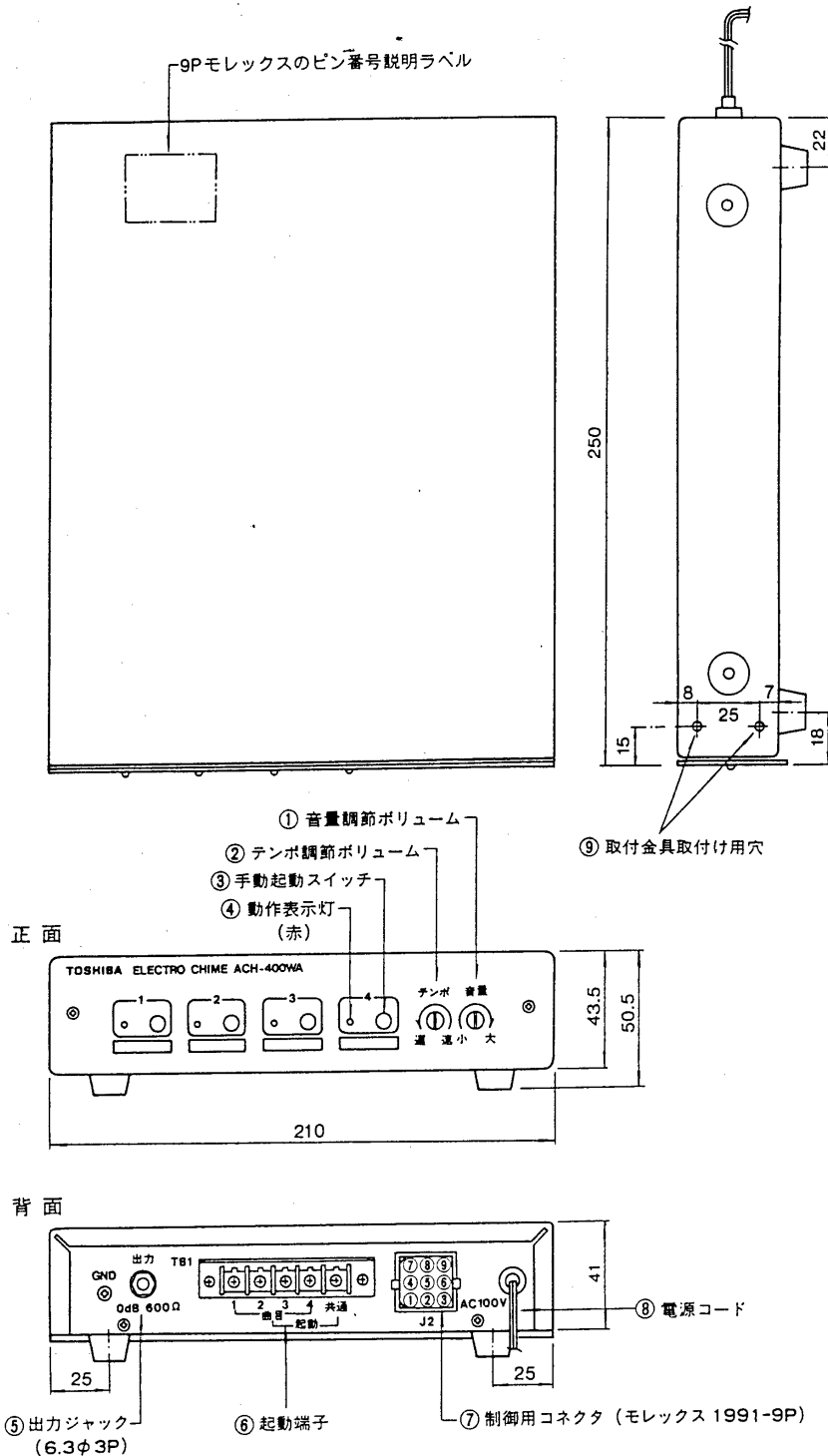
東芝4曲エレクトロチャイム取扱説明書 ACH-400WA

このたびは東芝4曲エレクトロチャイムをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの4曲エレクトロチャイムを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえと大きさ

EIA (1U) サイズ

単位 mm



工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しし

1

TOSHIBA

特に注意を

- 通風のよい場所に設置してください。
 - 湿度の高い所や温度の高い所での使用はおやめください。
- 電源コードや接続機器類のコードは正しく接続し、抜くときには、プラグを持って抜き取るようにしてください。コードを引っ張るとプラグの中で断線するおそれがあります。
- 針金や銅線をヒューズのかわりに使用しないでください。また交換するヒューズは指定容量(0.3A)のものを必ずご使用ください。
- 本機の上に水の入ったものを置かないでください。水をこぼしますと大変危険です。

接続のしかた

接地端子(GND)
付属のアース線でロッカーのシャーシやアンプの接地端子に継ぐなど必ずアースをとってください。

出力ジャック(6.3φ3P)

- アンプ等の入力端子へ接続します。
- 適合入力
入力感度 -20 dB ~ 0 dB
入力インピーダンス 600Ω以上
- 不平衡形出力となっていますが別売のマッチングトランス(形名: FB-1342)を使用すれば平衡形出力にできます。

起動端子

- タイマー、時報器等の無電圧メーク接点により本機を起動する端子です。
- 1は1曲目、2は2曲目の起動端子というように1~4の端子番号は本機前面パネルの曲名番号に対応しています。

制御用コネクタ [モレックス1991-9P]

- 付属のコネクタを使用して接続しアンプの電源起動、一斉切りかえ等の制御を行います。
- 各ピンの働きは下図の通りで詳細は添付の機器間接続図をご参照ください。

DC24V 入力
+ -
一斉起動
アンプ起動

- DC24V 入力は業務放送用のバッテリーと接続し停電時にチャイムを動作させるための入力です。(極性に注意してください) 非常用放送設備の非常電源からは電源をとらないでください。

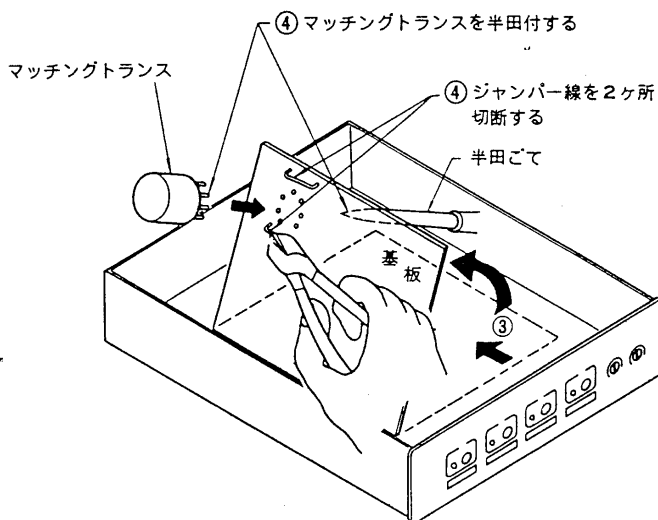
TOSHIBA

■出力を平衡出力にするとき

- 本機の出力は不平衡形になっています。
 - 本機とアンプ等の接続機器との距離が長いときは本機の出力を別売のマッチングトランス(形名:FB-1342)を使用して平衡出力にしてください。
- また、アンプ等の接続機器の入力回路は平衡形のものを使用してください。

[マッチングトランスの取り付けかた]

- ①本機のカバーを止めているねじ4本をはずし、カバーを取りはずしてください。
- ②基板を止めているねじ4本を取りはずしてください。
- ③基板を少しうしろにずらしてから、立て起こし
- ④マッチングトランスを基板に差し込み半田付けした後ジャンパー線をニッパー等で切断してください。
- ⑤基板、カバーを元通りにし、ねじで止めてください。

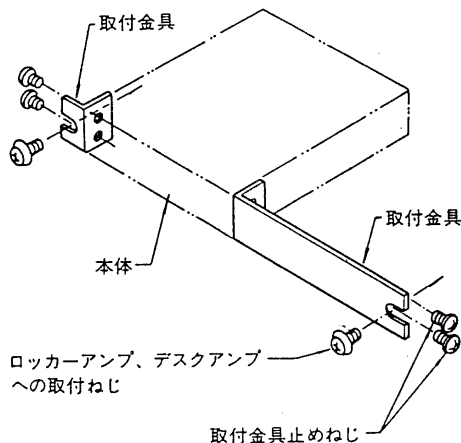


■ロッカーアンプ、デスクアンプ等へマウントするとき

- 本機をロッカーアンプやデスクアンプ等へマウントするときは別売の取付金具(LAD-1101, 1201)をご使用ください。

[本機1台をマウントするとき]

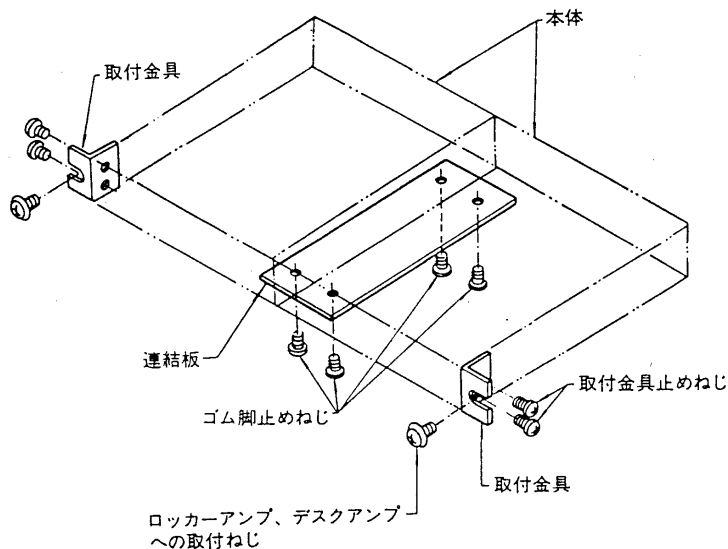
- 別売の取付金具(LAD-1101)を使用して取り付けます。
- ご注意** 本器はEIAサイズのロッカー、デスクアンプ用です。



[本機とワイヤレスチューナ等と一緒にマウントするとき]

- 別売の取付金具(LAD-1201)を使用して取り付けます。
- ①本体底面のゴム脚を取りはずし、ゴム脚止めねじを使用して連結板(LAD-1201に付属)に、2台を固定します。
 - ②取付金具を本体に固定した後、ロッカーアンプ、デスクアンプ等に取付金具をねじ止めして固定します。(次ページの図参照)

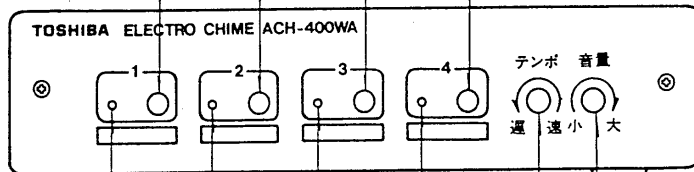
ご注意 JIS(BTS)サイズのケースのものと組合せてのマウントはできません。



使いかた

手動スイッチ

1～4曲のチャイムが正常に動作するかどうかをチェックする時など手動で動作させる場合に使用します。
 手動で動作させる場合はプラスドライバー(φ6以内)やシャープペンシルの先端などで中にあるスイッチを押してください。
 動作しますと動作表示灯が点灯します。(赤色)



動作表示灯

- 起動端子の信号入力または手動スイッチの操作により、動作した曲の表示灯が点灯します。

テンポ調節ボリューム

- 曲の速さをかえるときに使用します。
- 調節するときはマイナスドライバー(刃幅4mm以下)で中にあるボリュームをまわして調節してください。
- 「速」の方向(↻)にまわすと……速くなります。
- 「遅」の方向(↻)にまわすと……遅くなります。

ご注意

4曲個別にテンポを調節することはできません。

音量調節ボリューム

- チャイムの音量を調節するボリュームです。
- 調節するときはマイナスドライバー(刃幅4mm以下)で中にあるボリュームをまわして調節してください。
- 「大」の方向(↻)へまわすと……音量が大きくなります。
- 「小」の方向(↻)へまわすと……音量が小さくなります。

ご注意

4曲個別に音量を調節することはできません。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは機器の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

TOSHIBA

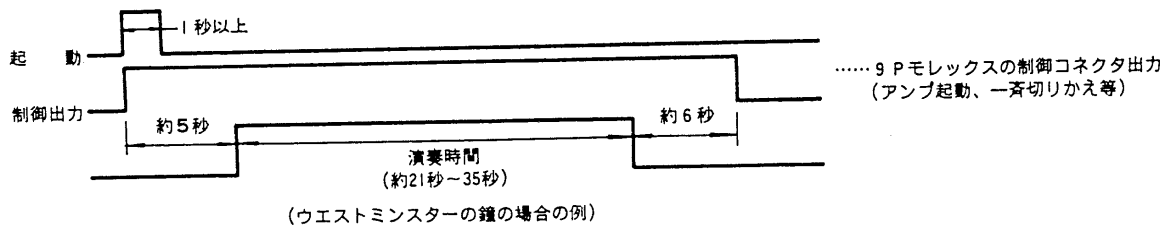
仕 様

形 名	ACH-400WA	
電 源	AC100V 50/60Hz	
消 費 電 力	4W (待受時) 6W (動作時)	
出 力	0dB(600Ω) 不平衡 (マッチングトランスFB-1342使用時は平衡) 6.3φ 3P	
S / N 比	55dB以上	
起 動 方 式	無電圧メーク接点による起動 (曲別)	
外 部 制 御 接 点	アンプ起動接点(制御用コネクタ①~③)..... 1 スピーカー斉切換用接点(制御用コネクタ④~⑥) 1	
外 部 電 源 入 力	DC24V (制御用コネクタ⑦⑧)	
使 用 周 圍 温 度	0℃~+40℃	
塗 装 色	パネル：オフブラックメタリック塗装 ケース：ダークグレイ	
重 量	約2.1kg	
付 属 品	大形単頭複式プラグ (6.3φ 3P) 2 ピンプラグ..... 1 9Pモレックスコネクタ (1991-9P) 1 同上用ピン付コード (長さ1m) 5 アース線 (長さ30cm)..... 1 取扱説明書..... 1 機器間接続図..... 1 東芝お客様ご相談センター一覧表..... 1	
動作時間と タイムチャート	・スタートから演奏開始まで 約5秒 ・演奏時間 1. ウェストミンスターの鐘 約21~35秒 2. 青 空 約14~25秒 3. おもいで 約21~35秒 4. よろこび 約15~26秒	

接点容量 AC100V, 3A

テンポボリュームにより調整可能

動作時間タイムチャート

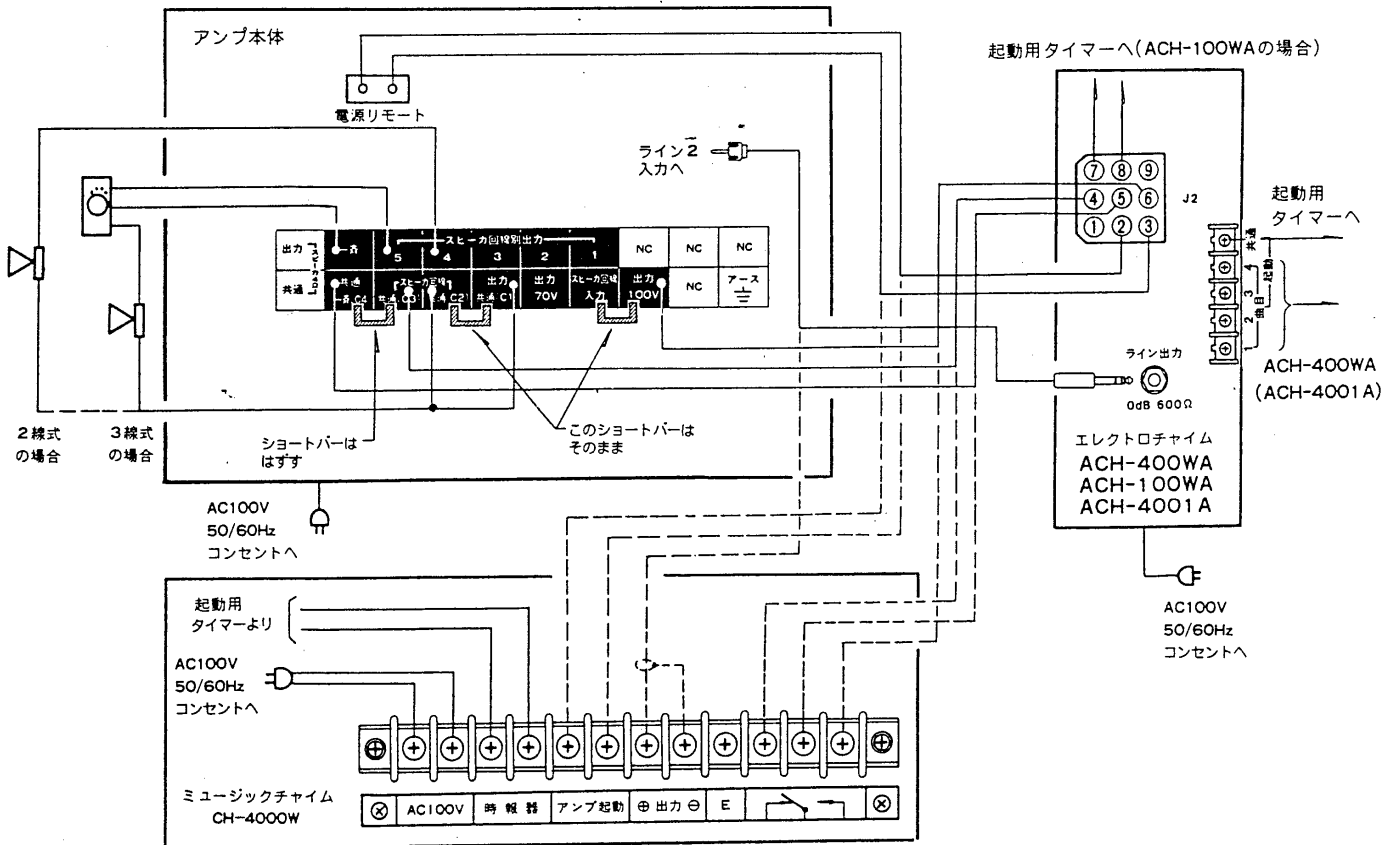


TOSHIBA

チャイム機器の機器接続図集①卓上アンプ編

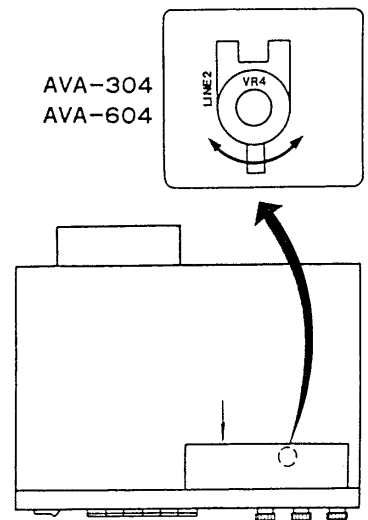
ACH-400WA, ACH-100WA, CH-4000W

卓上アンプAVA-304, 604との接続



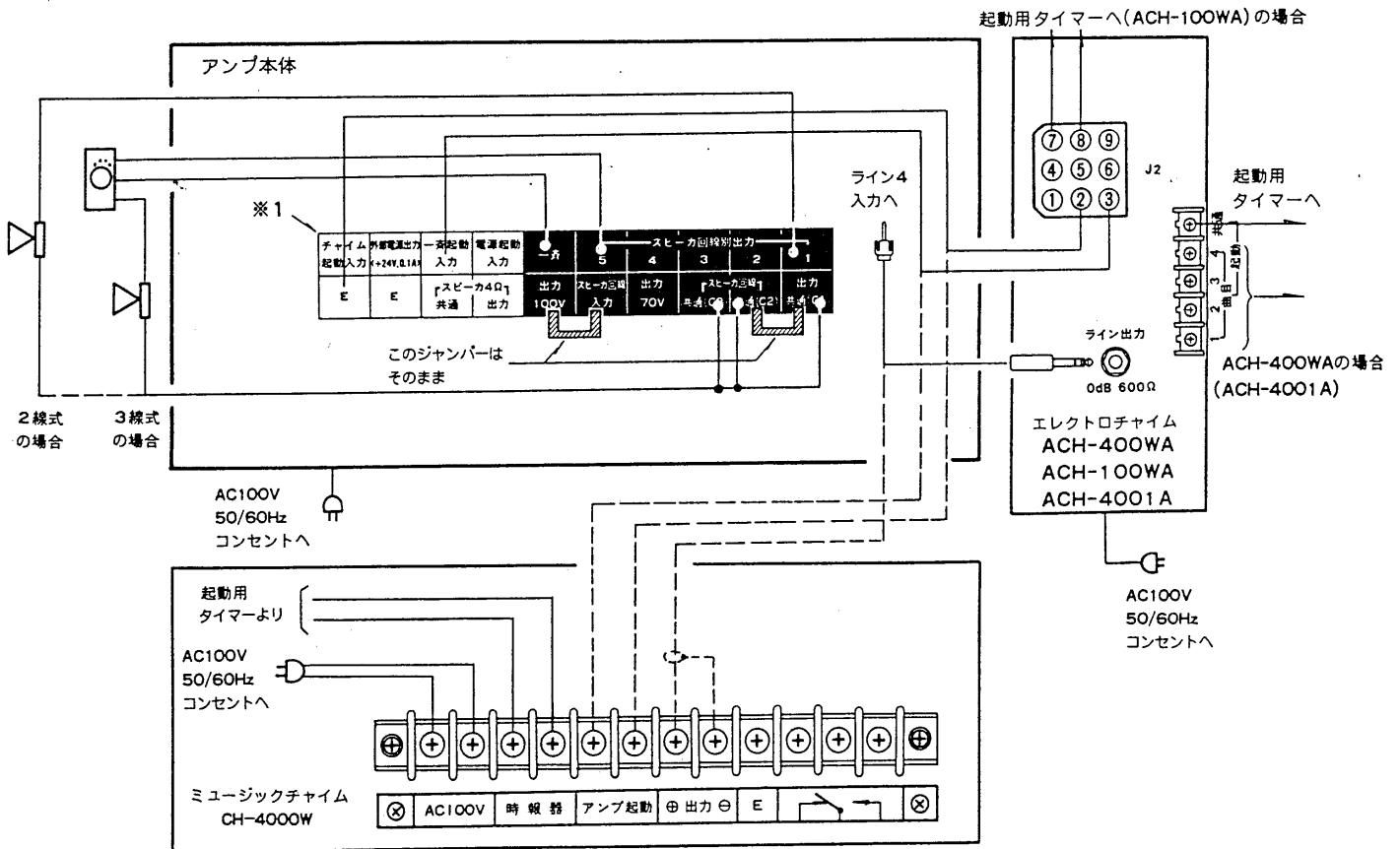
ご注意

- チャイムの音量はチャイム機器側でも調節できますが、チャイムとアンプ間の距離がはなれている場合には、チャイム側のボリュームは出荷時の位置とし、アンプ側で調節して適切な音量としたほうがS/Nが良くなります。
- ライン2入力端子の音量を調節するとき
ライン2入力に接続する機器側で音量調節ができなく入力レベルが大きすぎる場合は図の半固定ボリュームで調整してください。反時計方向にまわすとレベルが小さくなります。
- エレクトロチャイムを接続するときは実線のように接続してください。
- ミュージックチャイムを接続するときは点線のように接続してください。
- 全回線一斉にチャイムが放送されます。



TOSHIBA

卓上アンプAVA-305, 605, 1205との接続



- エレクトロチャイムを接続するときは実線のように接続してください。
- ミュージックチャイムを接続するときは点線のように接続してください。
- 全回線一斉にチャイムが放送されます。

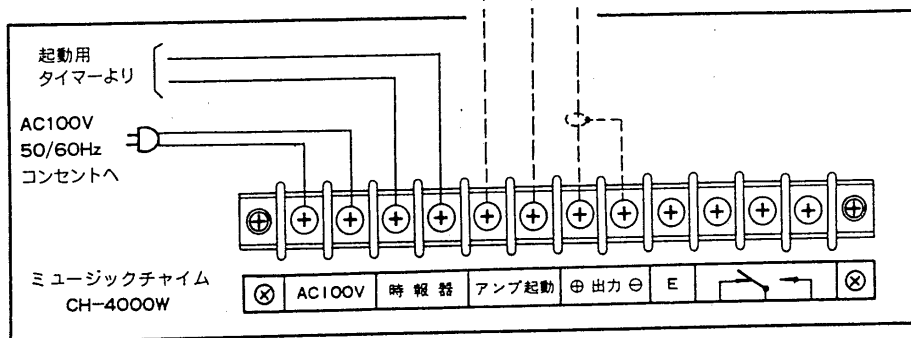
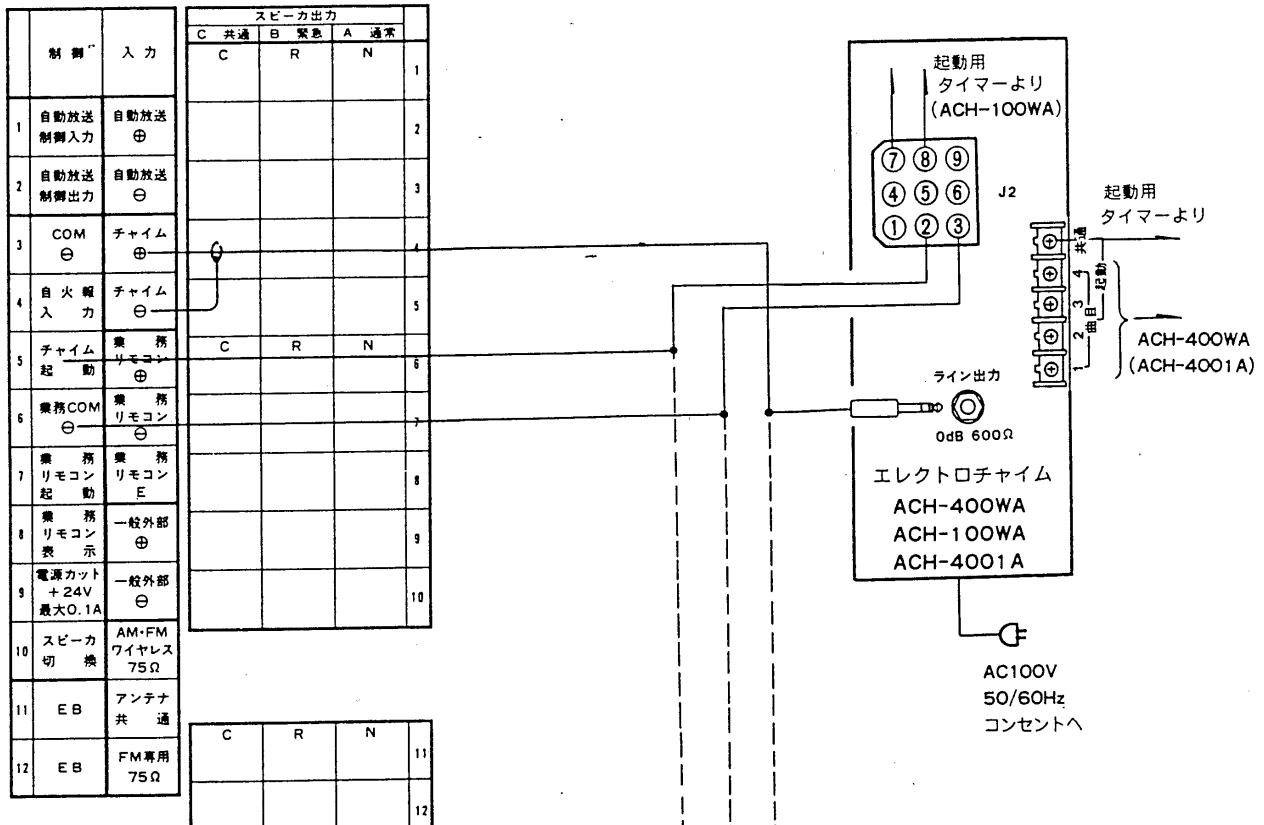
※1 ご注意

卓上アンプのチャイム起動入力は、オプションで内蔵できる呼出し用チャイムユニットCH-2, ACU-4020Aの外部起動入力です。

TOSHIBA

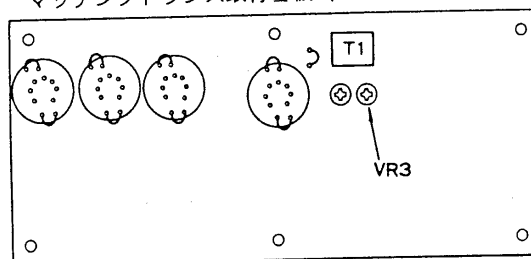
壁掛アンプ AWF-1000Dシリーズとの接続

(AWH-610D, 1210D, 1215D, 2420D)



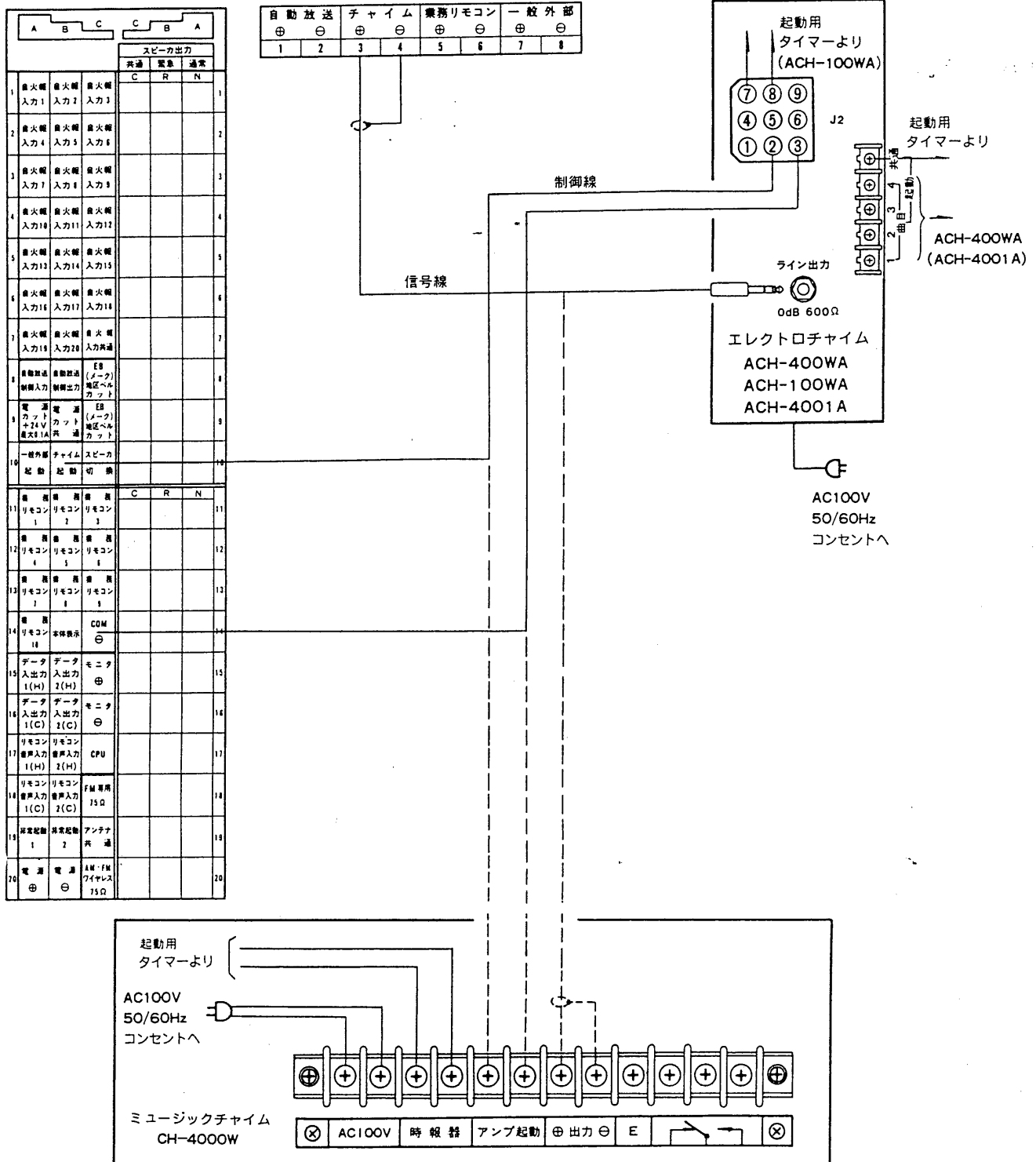
- エレクトロチャイムを接続するときは実線のように接続してください。
- ミュージックチャイムを接続するときは点線のように接続してください。
- 全回線一斉にチャイムが放送されます。
- 壁掛アンプ側の入力はCH-4000W(ミュージックチャイム)用に-30dBで調整されています。エレクトロチャイムを接続されるときは壁掛アンプ側の入力ボリュームVR3を調節して適切な音量としてください。

マッチングトランス取付基板 (P-486-012A)



TOSHIBA

壁掛アンプAWF-1000Rシリーズとの接続



- エレクトロチャイムを接続するときは実線のように接続してください。
- ミュージックチャイムを接続するときは点線のように接続してください。
- 全回線一斉にチャイムが放送されます。
- 壁掛アンプ側の入力は、CH-4000W(ミュージックチャイム)用に-30dBで調節されています。エレクトロチャイムを接続されるときはチャイム側のボリュームで出力を絞って適切な音量としてください。

TOSHIBA

チャイム機器の機器間接続図集 ③ デスクアンプ編 ACH-400WA, ACH-100WA, CH-4000W

デスクアンプ ADAシリーズ(JISサイズ)

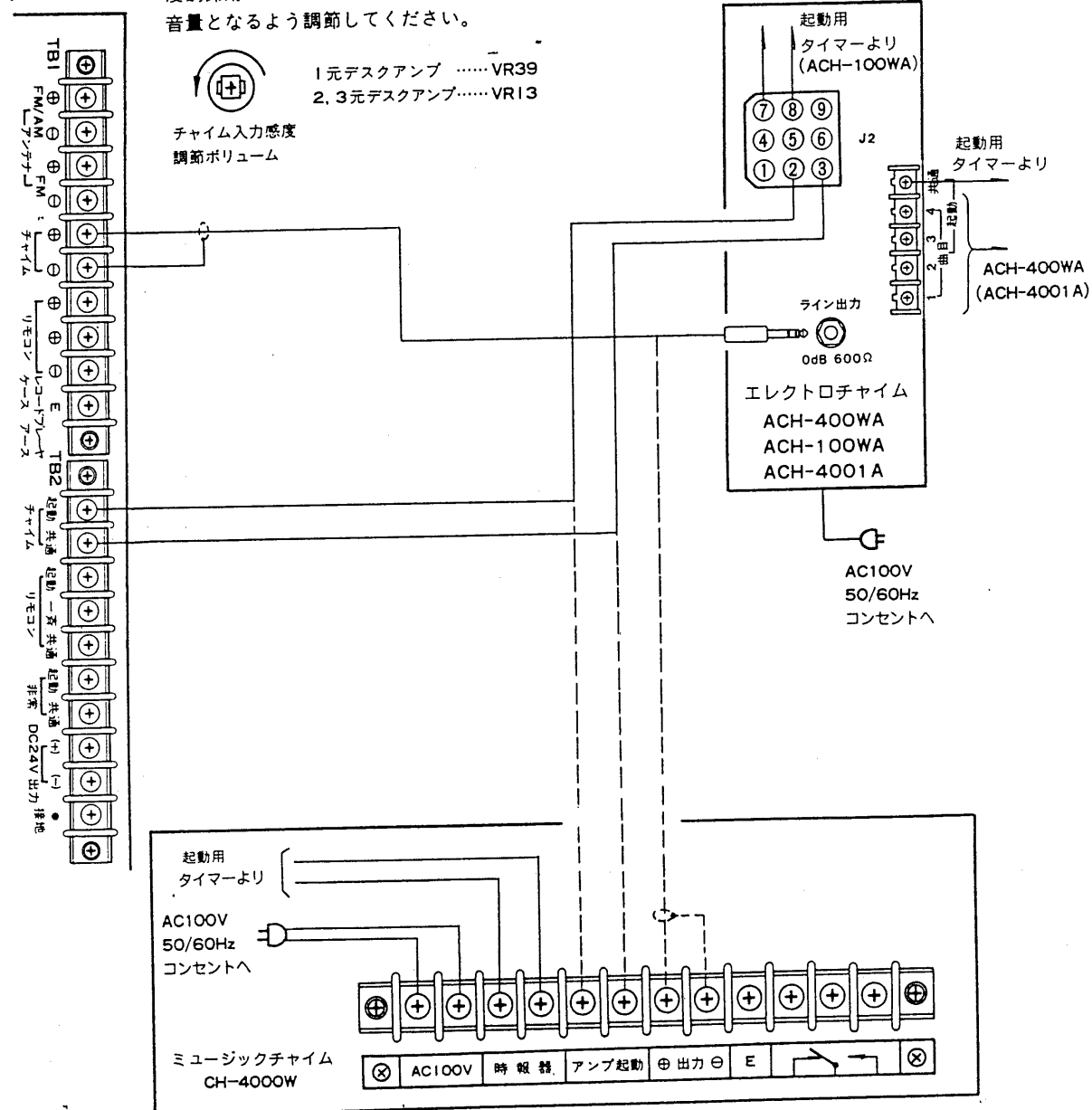
ご注意

デスクアンプのチャイム入力は出荷時 -30dB にセットしてありますので、デスクアンプ内のチャイム入力感度調節用ボリュームを絞って(左にまわして)適切な音量となるよう調節してください。

 チャイム入力感度調節ボリューム

1元デスクアンプ VR39
2, 3元デスクアンプ VR13

デスクアンプ



- エレクトロチャイムを接続するときは実線のように接続してください。
- ミュージックチャイムを接続するときは点線のように接続してください。
- 全回線一斉にチャイムが放送されます。
- デスクアンプ側の入力は、CH-4000W(ミュージックチャイム)用に-30dBで調整されています。エレクトロチャイムを接続されるときはデスク側のボリュームで出力を絞って適切な音量としてください。

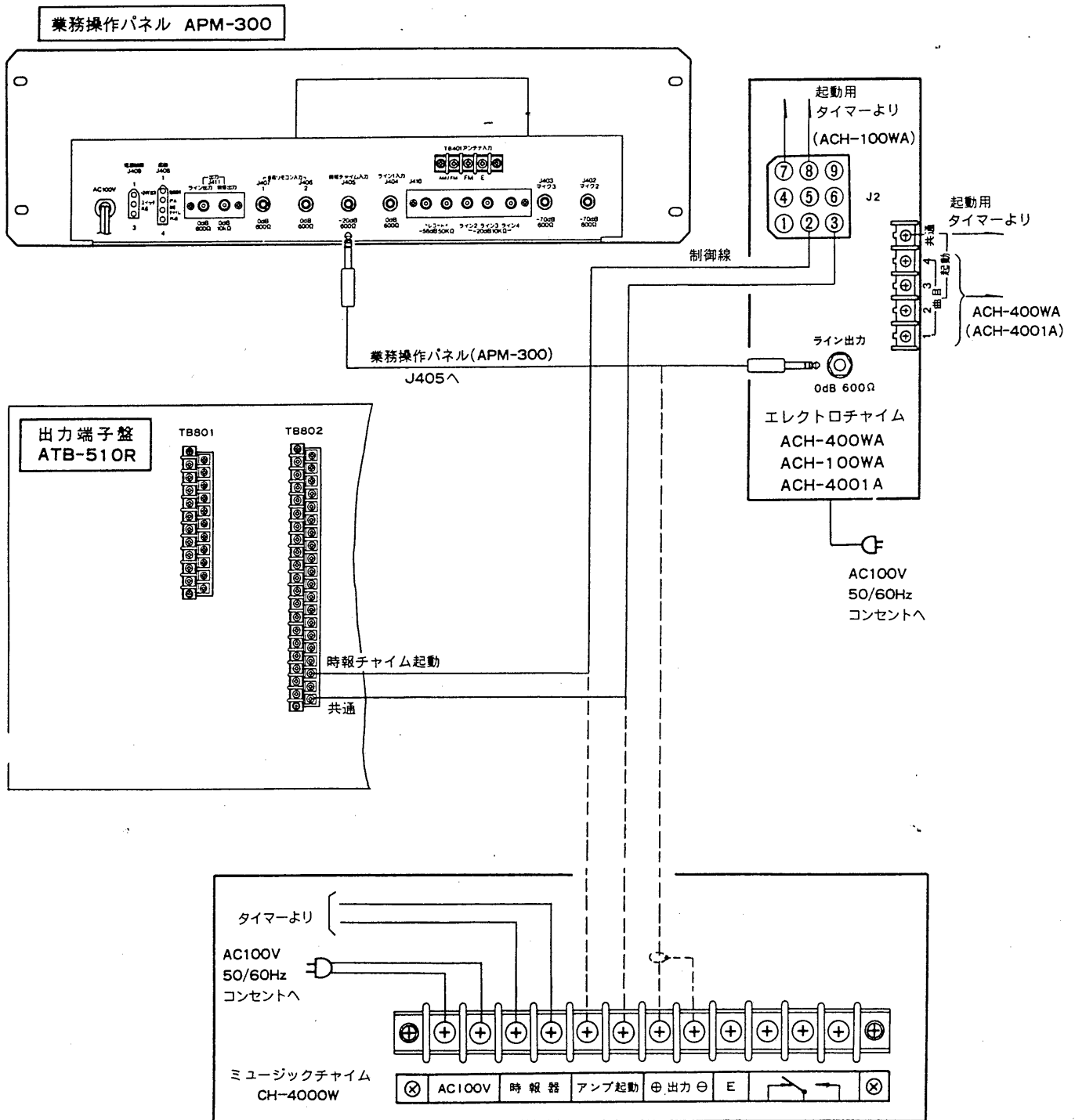
適合機種 ADA-1001, 1101, 1201
ADA-2001, 3001

TOSHIBA

チャイム機器の機器間接続図集 ④ ロッカーアンプ編

ACH-400WA, ACH-100WA, CH-4000W

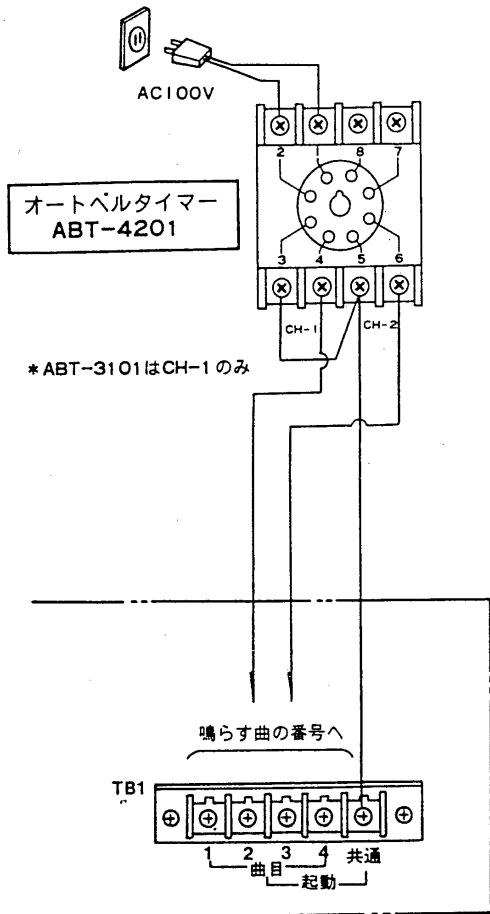
ALF-1500R, 2000Rシリーズとの接続



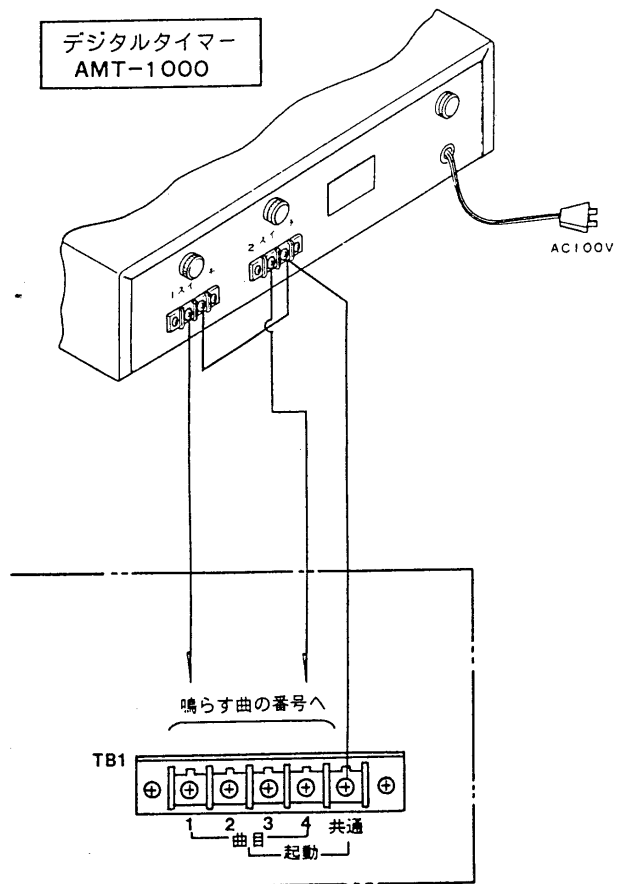
- エレクトロチャイムを接続するときは実線のように接続してください。
- ミュージックチャイムを接続するときは点線のように接続してください。
- 全回線一斉にチャイムが放送されます。
- 放送回線は任意に設定できます。詳しくはロッカーアンプの「書き込みのしかた」(プログラム)をご覧ください。

ACH-400WAと時報器との接続方法

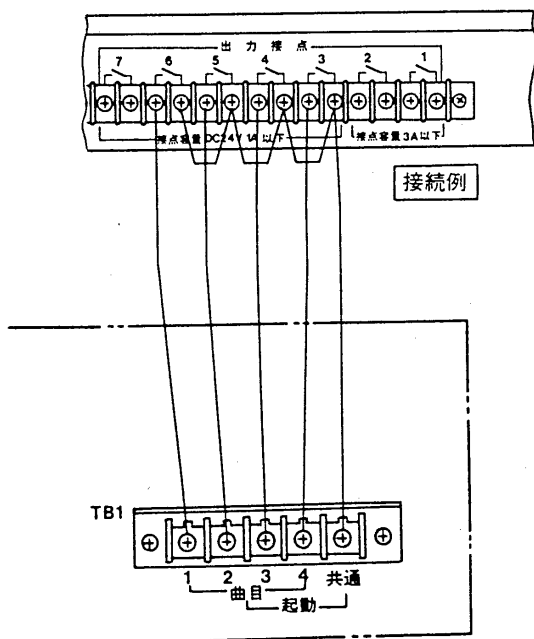
オートベルタイマーとの接続



デジタルタイマーとの接続

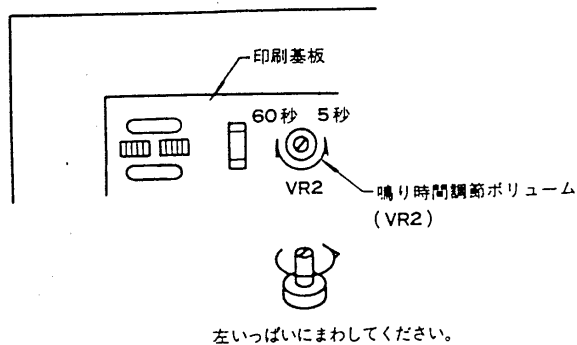


デジタルタイマー
AMT-2000



時報器の鳴り時間調整

時報器の鳴り時間は10秒以下にセットしてお使いください。鳴り時間が長いと2度演奏されることがあります。時報器としてデジタルタイマーAMT-1000をご使用の場合AMT-1000は出荷時、鳴り時間が30秒にセットしてありますのでAMT-1000本体内部の鳴り時間調節ボリュームを下記のように調節してください。



●旧製品ACH-4001Aの接続もACH-400WAと同じです。